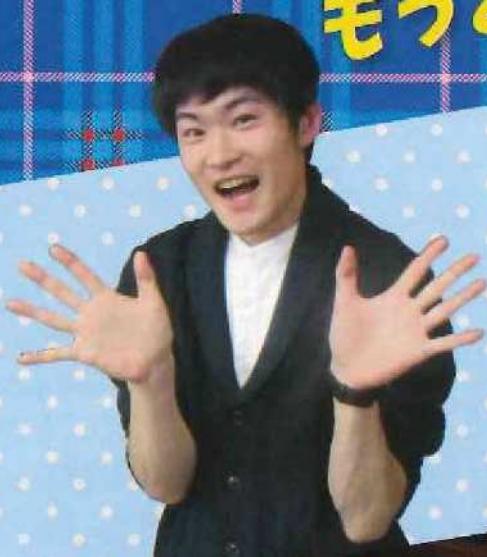


ZENKYO GREETING!

All Japan Teachers and Staffs Union

あなたがいれば、
もっと楽しい！



教職員の強い味方！

- 全教ならこんなことができる
- ひとりひとりの思いや願いを大切に
- 助け合いの制度も充実
- ゆきとどいた教育を保障するための
教育条件整備を



学び つながり 支えあう
あなたも全教へ



全日本教職員組合

困ったときには相談を

誰に相談したらいいの？

「夢と誇りのある仕事がしたい」と働き始めたけれど、「続けていけるかな」「向いていないかも…」と思うのはよくあること。迷わず組合の仲間に相談してみましょう。話することで、悩みが「自分だけじゃなかった！」に変わるはずです。仲間とともに生き生きと働きましょう。

休みはどうしたらとれるの？

体調を崩しても自分が休むと周りに迷惑をかけるからと無理をして、病状を悪化させてしまうことがあります。しっかり休んで、元気に仕事ができれば同僚にも子どもたちにとってもプラスに！どうやって休めばいいかわからないときは近くの組合員に声をかけてください。

ひとりで悩まないで

仕事がなかなかうまくいかない

「子どもの成長がやりがい」「教材研究をする時間がもっとほしい」「子どもや保護者への対応についてもっと学びたい」こんな声を大切に、子どもの権利条約や憲法をいかした学習の場を職場や支部、地域、全国で設けています。一緒に勉強しましょう。

セクハラ、パワハラはもうやめて！

ハラスメントは人間の尊厳を傷つけるもの。人を育てる教育の場にあってはならないことです。悩みを組合に相談することで、解決した事例はたくさんあります。また、組合の運動により、教育委員会がパワハラ防止指針を作った自治体も増えています。

全力でサポートします

全教とは？

全教(全日本教職員組合)は、1991年に結成されました。幼稚園・小学校・中学校・高校・障害児学校、私立学校で働く教職員の組合です。よりよい学校と教育をつくるために活動を行っています。思想信条のちがいを超えて、要求で一致して行動する組合です。自分たちが所属する組合を自分たちで運営するため、組合費を納めます。(各都道府県組織によって組合費は異なります。)



全日本教職員組合

〒102-0084 千代田区二番町12-1 全国教育文化会館3F

TEL 03(5211)0123 FAX 03(5211)0124

E-mail zenkyo@educas.jp ホームページ <http://www.zenkyo.biz>



ゆきとどいた教育を保障するための教育条件整備を



教育予算を増やしてほしい

少人数学級を前進させることや、教職員を増やすこと、どの子もお金の心配なく学校に通うことができるよう教育予算の充実を求めていきます。教育条件整備をすすめるよう、毎年、全国各地で「教育全国署名」にとりくんでいます。



教育全国署名の集約集会で



「先生とたまごのがっこ」で

忙しすぎる毎日を何とかしたい

時間外勤務が月80時間を超える過労死ラインぎりぎりの長時間過密労働が日常化しているのが今の学校現場です。子どもたちと向き合う時間もなく、授業の準備も十分できません。健康面も心配です。教職員の多忙化解消は待ったなしの課題として、とりくみをすすめています。

正規採用を増やしてほしい

正規採用を抑え、臨時・非常勤で働く教職員を増やした結果、いま全国には約20万人の臨時・非常勤教職員がいます。一方で産育休や病休に入る教職員の代替者が見つからない問題も深刻です。正規採用を増やすことと労働条件の改善を求めていきます。



子どもと教育を守ろう! と声をあげて

手をつなごう！仲間になろう！

全教は、子どもたちの豊かな成長の
また、働きやすい職場づくり、教職員の
び戦場に送るな」の誓いを胸に、憲法
し続けられる組合に、あなたもぜひ加
入ください。



全教なら
こんなことができる



教師としての
力量が高められる

全教が主催する「TANE！」や「ゆいま～る」に参加して全国の青年のみな
ま～るに参加して全国の青年のみな
さんと学習をするなかで、自分の未熟
さを痛感したり、子どもに対する見方を
教えられたりしています。そこで学び
が、次の実践へとチャレンジしていく原
動力になります。自分を変えるチャンス
をくれるのが組合だと思っています。
白坂龍朗さん 埼玉県高等学校教職員組合

全国の仲間と
つながることができる

学校に勤務しているだけでは日々に
追われて、自分たちの働き方や権利など
考えるゆとりはありません。全国の仲
間と出会うことが刺激になり意識が高
まりました。いろんなものの見方にも
変化が生まれ、全国から自分の地域や
学校について見つめなおすことができ、
課題も見えてきます。仲間にになってつ
ながりを広げていきませんか？

栗田英欣さん 香川県教職員組合



全国青年教職員学習交流集会「TANE！」in 富山



要求の実現ができる

「子どもたちが生き生きと学べる学
校にしたい！」という思いから、毎年青
少年部で交渉をおこなっています。施設
設備面の充実や多忙化解消、部活動の
問題等、青年の声を直接教育委員会に
届けることで、少しずつ改善されています。全教なら、よりよい教育現場をつくり
たいというあなたの声をいかすこと
ができます！

岡 桃子さん 奈良県教職員組合



ひとりひとりの思いや
願いを大切に



ひとりひとりの思いや
願いを大切に



子どもを真ん中にした学校を

「子どものことを真ん中に語り合いたい」「いい授業が
したい」私たち教職員のねがいです。自分たちの学びた
いテーマで学習会ををすすめています。職場や地域の
仲間とともに、子どもを大切にする学校づくりをめざして
います。



「未来プロジェクト・ゆいま～る」
フィールドワークで

子どもたちに平和な未来を

平和な社会でこそ、子どもたちに充実した教育ができます。
2016年12月「沖縄から憲法を考える」をテーマに1000人を超
える教職員(組合員)が沖縄に集まり「未来プロジェクト・ゆいま～る」
を開催しました。見て、聞いて、学ぶ場があります。



教育のつどい
前夜祭で青年
レポーターを
囲んで

何でも話せる仲間のつながりを

「これっておかしいんじゃないの？」と思って口に出
せないということはありませんか。疑問に思ったことがす
ぐに聞ける。安心して愚痴が言える。そんな支え合い、励
まし合う仲間のつながりが広がります。



青年の声を文部科学省へ

安心して働き続けられる職場を

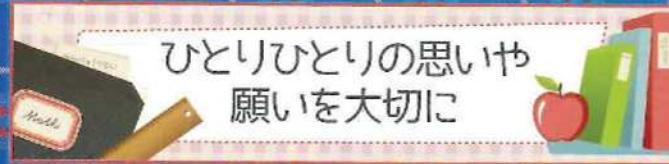
「ゆっくり体を休める時間も場所もない」「このまま働き続
けられるかどうか不安」健康に暮らしたい。安心して生活できる
給料もほしい。一人一人の声を集めねがいを実現するため
に、署名にとりくんだり、交渉をおこなったりして改善をめざ
しています。

月になろう！

全教は、子どもたちの豊かな成長のために、教育研究活動や教育条件の改善にとりこんでいます。また、働きやすい職場づくり、教職員の賃金、労働条件の改善にとりこんでいます。また、「教え子を再び戦場に送るな」の誓いを胸に、憲法を守り、いかす運動をすすめています。教職員として学び、成長し続けられる組合に、あなたもぜひ加入しませんか？



ひとりひとりの思いや
願いを大切に



助けあいの制度も充実



子どもを真ん中にした学校を

「子どものことを真ん中に語り合いたい」「いい授業がしたい」私たち教職員のねがいです。自分たちの学びたいテーマで学習会をすすめています。職場や地域の仲間とともに、子どもを大切にする学校づくりをめざしています。



「未来プロジェクト・ゆいま～る」
フィールドワークで



全国の仲間と
子どものことを
熱く語る！

子どもたちに平和な未来を

平和な社会でこそ、子どもたちに充実した教育ができます。2016年12月「沖縄から憲法を考える」をテーマに1000人を超える教職員（組合員）が沖縄に集まり「未来プロジェクト・ゆいま～る」を開催しました。見て、聞いて、学ぶ場があります。

何でも話せる仲間のつながりを

「これっておかしいんじゃないの？」と思っても口に出せないということはありませんか。疑問に思ったことがすぐに聞ける。安心して愚痴が言える。そんな支え合い、励まし合う仲間のつながりが広がります。



青年の声を文部科学省へ

安心して働き続けられる職場を

「ゆっくり体を休める時間も場所もない」「このまま働き続けられるかどうか不安」健康に暮らしたい。安心して生活できる給料もほしい。一人一人の声を集めねがいを実現するために、署名にとりこんだり、交渉をおこなったりして改善をめざしています。



教育のつどい
前夜祭で青年
レポーターを
囲んで



全教共済は、
全教が責任をもって運営しています



「共済」ってなに？

相互扶助=助けあいの制度です。全教共済は、全教が運営し、営利を目的とせず、共済に加入している教職員の事故や病気による通院・入院や死亡、火災、自動車事故などに対して給付をおこなっています。



なぜ組合が 共済活動をおこなうの？

組合の基本的な役割である生活を守る福利厚生活動の一つだからです。共済による相互扶助は、労働組合の原点、組合にとって基本的な活動です。全教共済は2017年12月で28周年を迎えます。10種類の自主共済と民間生保・損保と提携した年金共済、くらしの賠償責任共済、全教自動車保険を扱い、総加入件数は38万件を超えています。

「3つの運動」をすすめます

全教共済は教職員を守る「3つの運動」をすすめています。

1 「生活を守る」運動

民間と比べてはるかに安い掛金で十分な保障が受けられます。

2 「いのちと健康を守る」運動

長時間過密労働のなか、教職員はいのちを削りながら働いています。教職員がいざというとき安心して治療を受けられます。

3 「身分を守る」運動

「被害者救済・加入者保護」を貫く事故対応を行う全教自動車保険、教職員への損害賠償請求に備える教職員賠償責任共済、くらしの賠償責任共済は教職員の身分を守ります。